

公益社団法人日本技術士会 CPD 行事 報告書

開始日時	2026 年 5 月 2 日 (土)	14 時 00 分
終了日時	2026 年 5 月 2 日 (土)	16 時 30 分
名称	第 162 回 CPD 技術者倫理講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市文化センター 5 階 セミナー室 + ZOOM リモート講演	
行事内容	1. 主催者挨拶 志澤達司 支部長 2. 講師紹介 岡部政美 技術士 3. 講演 「粉体プラントのトラブルから技術倫理を考えるー全体像と経験からー」 講師：小波 盛佳先生（鹿児島大学非常勤講師、日本創造学会研究倫理委員長、技術士（機械）、工学博士）	
参加人数	会場出席者 25 名、リモート講演出席者 56 名、合計 81 名	

講演概要：

本講演では、粉体プラントで頻発するトラブルの実例と、その背景にある技術倫理を体系的に説明していただいた。粉体設備では「貯蔵・供給・輸送」に関するトラブルが特に多く、付着・閉塞・偏析・摩耗など物性起因の問題が中心となる。設計・施工・試運転・製造運転の各段階でトラブルは発生し得るため、技術者には洞察力、迅速な報告、現場確認、物性試験の重視が求められる。実例として、空気輸送配管の施工不良、付着性粉体による閉塞、金属粉輸送での粉塵爆発などが紹介され、「想定外と言わないために」問題発見力とコミュニケーションの重要性が強調された。また、技術者倫理として、責任範囲を超えた注意拡大、公衆の安全を意識した普遍倫理の必要性が述べられた。

質疑：①積極傾向で果敢型の人へのアドバイスが欲しい。→大きな変更などの決断をする際には三日間くらい時間をおいて頭を冷やすとよい。②相手が無口で主体性がない場合の対応はどうか。→その人と親しい第三者を通じて話すなどがよいのではないかなど多数。



主催者挨拶



講演中



質疑応答



会場風景